



ネイチャーセンターだより

2018年1月号

いきもの図鑑



エゾリス (漢字名: 蝦夷栗鼠)

日本では北海道の森のみに生息するリス。シマリスとちがって冬眠しない。冬になると毛足が長くなり、毛の密度も増し、耳には長いふさ毛が伸びて、全身暖かな冬毛をまと。それでも寒さの厳しい真冬は、活動時間は早朝の数時間程度と短くなる。オニグルミやミズナラの実(どんぐり)、コクワの果実、昆虫や鳥の卵などを食べる。今年はどうんぐりの実りがよくなかったためか、自然学習林でツタウルシの実を食べている姿が何度も観察されている。

参考文献：南尚貴（2003）右高英臣（1994）

【春国岱・風蓮湖】

コミミズクが、ネズミを探して春国岱の草原に姿を現します。1月中旬になると風蓮湖に氷が張り、氷上にはオオワシやオジロワシの数が増え、ゴマフアザラシが寝そべっている姿も見られます。

沖には、コオリガモやクロガモが群で浮いています。



左：オジロワシの幼鳥 右：オオワシの幼鳥
オオワシはオジロワシに比べて体全体が黒褐色に見える
成鳥は次ページのイラストを参考に

1月の見どころ



木をつついて虫を探すアカゲラ・雪の中から顔を出したエゾヤチネズミ

【自然学習林】

真っ白な雪に覆われた林のなかには、自由自在に動物たちが歩き回った足あとや、木をつついたあとの木くず、フンなどが目立ちます。エゾシカやキタキツネ、エゾリス、エゾヤチネズミ、アカゲラたちのこん跡を探して歩いてみましょう。



エゾリスの足あと

見どころMAP



- 観察路 (ハマナスコース1.4km、約30分)
- 観察路 (ヒバリコース1.2km、約25分)
- 観察路 (キタキツネコース0.8km、約20分)
- ⊗ 通行止め

- 観察路 (小鳥の小道1.4km、約30分)
- 作業路 (車両進入禁止)
- 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター (入館無料)
- 東梅野鳥観察舎 (東梅ハイド)

トピックス

冬の渡り鳥

●ユキホオジロ●

11月15日と19日に春国岱で観察したという情報をいただきましたが、その後の調査では確認していません。野付半島や走古丹の先端部では観察されているそうですので、これから春国岱でも見られるかもしれません。(と、期待しています！)



●コオリガモ (初認)

11月22日、春国岱海岸の沖合いに小さな群が泳いでいるのを、駐車場付近から確認しました。



●コクガン●

川口漁港から、風蓮湖にいるコクガンのカウント調査を行いました。12月1日 305羽、12月4日 316羽、12月12日 100羽
気温が低くなり、徐々に風蓮湖が凍り始めると、浜中町の琵琶瀬湾周辺や東北地方など真冬でも凍らない水辺に移動します。



オオハクチョウ調査結果

風蓮湖・温根沼に飛来しているオオハクチョウのカウント調査を10月～11月に4回実施しました。結果は下の表のとおりです。この秋、オオハクチョウが最も多かったのは11月13日の2,036羽でした。ここ5年の、オオハクチョウを最も多く数えた羽数の平均は2,209.0羽です。今年、今年例年を少し下回る結果でした。



調査日	風蓮湖			温根沼			合計
	成鳥	幼鳥	小計	成鳥	幼鳥	小計	
10月20・21日	406	19	425	200	9	209	634
11月1日	1,144	65	1,209	503	42	545	1,754
11月13日	1,480	79	1,559	439	38	477	2,036
11月27日	722	44	766	466	48	514	1,280

春国岱クイズ

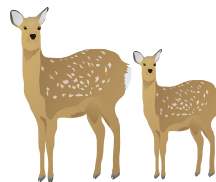
森の小鳥ゴジュウカラの別名で、
正しくないものは次のうちのどれでしょうか？

- ① きまわり
- ② きねずみ
- ③ きくばり



イベント情報！

観察会などへの参加申込み、お問い合わせは春国岱ネイチャーセンターへ
電話（0153-25-3047）もしくは直接、メール等のご連絡をお願いいたします。



お申し込みが必要です

<p>2/4（日） 9時半～12時 ※荒天延期 2/11</p>	<p>ことりのこみちネイチャーウォッチング 冬 スノーシューを履いて、冬の林の鳥やけもの の痕跡を観察します 初心者のかた歓迎です ※スノーシュー貸出しあり</p>	<p>対象：とりわけバードウォッチング に興味のある小学生～大人 定員：20名 保険代：100円 持ち物：野外で活動できる服装、 ・筆記用具・あれば双眼鏡 申込み開始 1/4～</p>
---	---	--

根室市のイベント 1/26（金）～28（日）ねむろバードランドフェスティバル2018

- ・野鳥保護のタベ 1/26（金）17：00～「コクガン調査で見えてきたこと」藤井薫さん
 - ・野鳥を楽しむ会 1/28（日）10：00～「好きこそものの上手なれ」 藪内竜太さん
- ほか地元ガイドによるバードウォッチング「おまかせガイドツアー」、「ねむろの野鳥イラスト
コンテスト」など盛りだくさん。講演会の会場は、
根室市敷島町「ベル・クラシック」です。

ねむろバードランドフェスティバル2018

検索



ボランティア「スंक」

「スंकまつり」のお知らせ

時：2018年2月18日（日）10：00から
所：春国岱ネイチャーセンター

スंकスタッフが年に1度開催するイベント
です。ネイチャーゲームや工作・しめっちカ
ルタとり大会などなど、楽しい催しを企画中
です！詳細は後日発表します！



フィールドマナーを守って

自然や生きものが安心して暮らせるように…

- 観察路から外れないようにしてください
- 動植物の採取や捕獲はしないでください
- ゴミはお持ち帰りください
- 所定の場所での喫煙にご協力ください
- 春国岱入り口駐車場から奥は、一般車両の
乗り入れは禁止されています
- キタキツネやエゾシカ、野鳥など野生動物
の生息地です。ペットを持ち込んだり、放
したりすることはご遠慮ください

根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター（入館無料）

〒086-0074 北海道根室市東梅103番地

TEL. 0153-25-3047 FAX. 0153-25-8570

FB. <https://www.facebook.com/shunkunitai/>

Eメール. nemu_nc@marimo.or.jp

URL. http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html

◆1月休館日：1.2.3.9.10.17.24.31。（年末は12/29～休館）

開館時間：9：00～16：30

◆団体でご利用の方へ（事前申し込みが必要です、詳しくはお問合せください）



クイズの答え ③ 木の幹を上や下に動き回る習性から「木回り」、ネズミのようにすばいので
「木ねずみ」とも呼ばれていました。おしりのあたりが黄色いので、「けつくされ」とも。キツキの仲
間とちがい、ゴジュウカラは尾を使わず、頭を下にして幹をおりすることもできます。木の葉が落ちて見
通しがよくなった自然学習林で木の幹を歩き回っているのが観察できます。

出典：大橋弘一著「鳥の名前」東京書籍株式会社刊（2003年）

ラムサール条約湿地

風蓮湖・春国岱

2005年11月登録